



国土交通省
中国地方整備局 松江国道事務所
Ministry of Land, Infrastructure, Transport
and Tourism Chugoku Regional Development
Bureau, Matsue National Highway office

平成26年 1月22日

お知らせ

資料提供先：島根県政記者会

【山陰道】^{にま}仁摩・^{ゆのつ}温泉津道路(湯里IC～^{ゆさと}石見福光IC間)が 平成26年3月15日(土)に開通します！ ～^{いわみふくみつ}県央地域で初めて山陰道が開通します～

【山陰道】仁摩・温泉津道路(湯里IC～石見福光IC間(5.9km)が
3月15日(土)に開通することとなりましたのでお知らせします。

今回の開通は、県央地域で初めての山陰道の開通です。

なお、開通式等及び通行可能となる時間については、詳細が決まり次第、
あらためてお知らせします。

【今回の開通により期待される効果】

①通行止め時の代替の経路が確保できます

国道9号において事故や災害により通行止めが発生しても、仁摩・温泉津道路を利用することで代替の経路が確保され、安心して目的地へ向かうことができます。

②狭いトンネルや急カーブ区間を回避できます

国際コンテナ車の通行に支障となるトンネルや急カーブ区間の回避により、道路の安全性が向上し、物流活動及び救急活動の支援が期待されます。

③交通事故の削減が期待されます

国道9号から大型車等の交通が転換することで、安全性の向上、交通事故の削減が期待されます。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

副所長(改築) 石川 庄嗣(いしかわ しょうじ)
【工事担当】建設専門官 伊本 浩之(いもと ひろゆき)
【広報担当】計画課長 山本 俊彦(やまもと としひこ)

TEL:(0852)26-2131(代表)

URL:<http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

【山陰道】仁摩・温泉津道路の事業概要

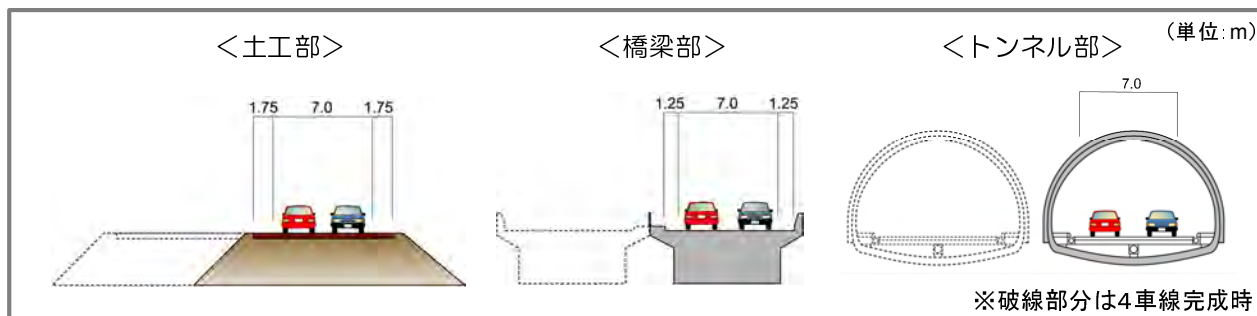
●山陰道の一部である仁摩・温泉津道路は、大田市仁摩町大国を起点に、大田市温泉津町今浦に至る延長11.8kmの自動車専用道路であり、平成16年度から事業着手し、このうち温泉津町湯里（湯里IC）から温泉津町今浦（石見福光IC）までの延長5.9km区間が**3月15日に開通**します。

計画概要図



事業概要

	湯里IC ～石見福光IC	仁摩・石見銀山IC ～湯里IC
起 点	おおだし 大田市 ゆのつちよう ゆさと 温泉津町湯里	おおだし 大田市 にまちよう おおぐに 仁摩町大国
終 点	おおだし 大田市 ゆのつちよう いまうら 温泉津町今浦	おおだし 大田市 ゆのつちよう ゆさと 温泉津町湯里
延 長	5.9km	5.9km
車 線 数	暫定2車線	暫定2車線



【山陰道】仁摩・温泉津道路の整備効果

① 通行止め時の代替の経路が確保できます

- 今回の開通区間に並行する国道9号では、10年間で11回の全面通行止めが発生しており、大幅な迂回を強いられるため救急救命活動に大きな支障をきたしています。
- 今回の開通により、国道9号の**代替の経路が確保**され、安心して目的地へ向かうことができます。

今回開通区間で発生した通行止め (H14-H23)



今回開通区間 (平成26年3月15日開通)

今回開通区間において、10年間で全面通行止めとなった回数は**11回**、累計規制時間は**約23時間**。

平成21年6月に今回開通区間に並行する国道9号で発生した全面通行止め

(発生日時) 平成21年6月22日午前6時半頃
 (発生場所) 大田市温泉津町小浜の国道9号
 (被災状況) 22日未明から降り続いた大雨により**法面が崩落し、土砂が道路を塞いだ**。

(規制内容) 午後8時までの**約13時間全面通行止め**

(迂回状況) 一般車両は距離差約30km、時間差約50分の迂回を強いられる。**延べ1万台弱が影響**を受けた。



地域の期待の声



現在の**国道9号の迂回路の多くは山道**のため、急カーブによる患者への負担が大きい。また、**不慣れなルートなので事故の危険性が高い**。山陰道の整備で線形が良くなることにより患者への負担が減ることを期待している。

(H25 江津消防署へのヒアリング結果より)

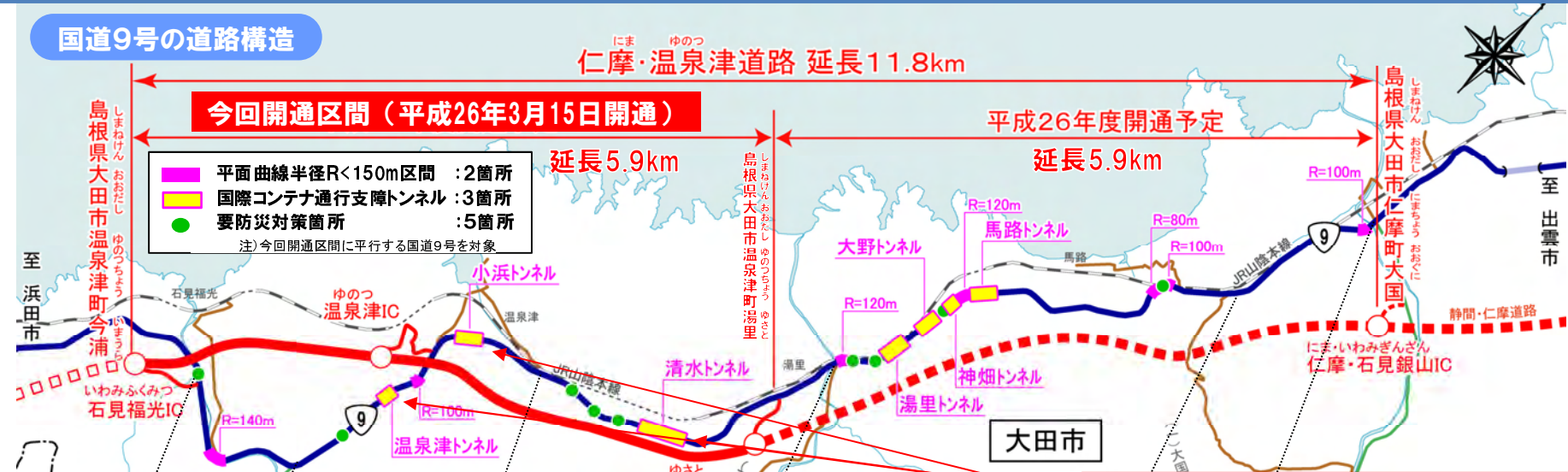
【今回の開通による効果】
 国道9号で事故や災害で通行止めが発生した際の代替路線が確保できるため東西幹線軸の強化も期待されます。

【山陰道】仁摩・温泉津道路の整備効果

②狭いトンネルや急カーブ区間を回避できます

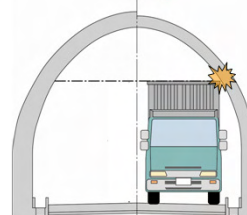
- 国道9号の仁摩～温泉津間では、国際コンテナ車の通行に支障となるトンネルが7ヶ所存在するなど、通行に支障をきたしています。
- 今回の開通により、国際コンテナ車の通行に支障となるトンネルを3ヶ所回避でき、来年度の仁摩・石見銀山IC～湯里IC間が開通すれば、さらに4ヶ所回避できます。仁摩・温泉津道路を利用することで、**道路の安全性が向上し、物流活動などの支援**が期待されます。

国道9号の道路構造



【今回の開通による効果】

国際コンテナ車の通行に支障があるトンネルを回避し、物流活動を支援します



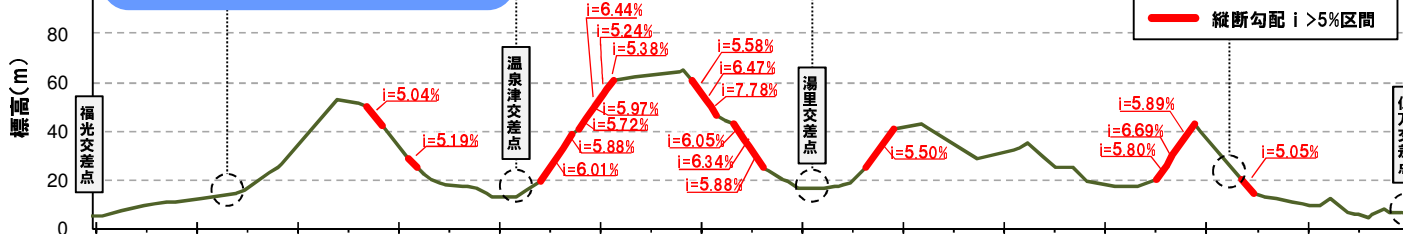
地域の期待の声



仁摩温泉津間の国道9号は、交通事故の多い**交通の難所**であったが、それが**解消される**ことをうれしく思う。山陰道の開通は、**物流、観光等地域の活性化に大きく貢献**するものと期待している。

(H25大田商工会議所ヒアリングへの結果より)

急勾配区間(縦断勾配 i > 5%)



【山陰道】仁摩・温泉津道路の整備効果

③交通事故の削減が期待されます

- 今回の開通区間に並行する国道9号では、4年間で21件の死傷事故が発生しています。
- 今回の開通により、国道9号から大型車等の交通が転換することで、**安全性の向上、交通事故の削減**が期待されます。また、走りやすい仁摩・温泉津道路を利用することで安全に通行することが出来ます。

事故発生状況(死傷事故率3Dマップ)

仁摩・温泉津道路 延長11.8km

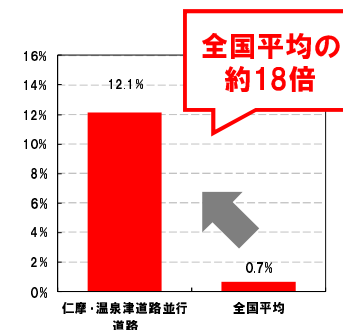


発生件数(H19-22)	死傷事故件数	死亡事故件数
今回開通区間	21件/4年間	2件/4年間
H26年度開通予定区間	12件/4年間	2件/4年間

国道9号の事故発生状況

<交通事故致死率>

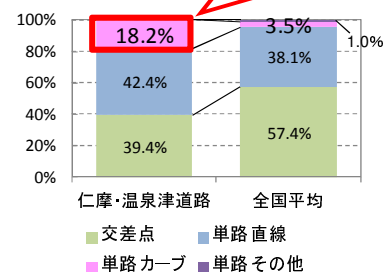
交通事故致死率: 死亡者数/死傷事故件数



※全国平均は高速自動車国道、一般国道、都道府県道、市町村道の平均

<事故発生箇所の線形>

カーブが多く死傷事故の割合も全国平均を大きく超過



地域の期待の声



小学生が国道9号を使ってバスで通学しているが、山陰道の開通により国道9号の交通量(特に大型車)が減少し、**交通事故の危険性が少なくなることを期待している**。親御さんの心配も少なくなる。(H25交通安全母の会へのヒアリング結果より)

【今回の開通による効果】

国道9号から大型車等の交通が転換し、安全性の向上、死傷事故件数の削減が期待されます

$$\text{死傷事故率(件/億台キロ)} = \frac{\text{死傷者事故件数(件)}}{\text{自動車走行台キロ(億台キロ)}}$$

- * 死傷事故率: 1万台の車が1万km走行した場合に起こる死傷事故件数。
- * 自動車走行台キロ=走行台数×走行距離

【山陰道】仁摩・温泉津道路の現在の状況

仁摩・温泉津道路の現在の状況

凡 例	
■■■■	事業中区間
□□□□	計画区間
—	一般国道
—	主要地方道
—	一般県道

写真③ トンネル施工状況(新湯里トンネル)



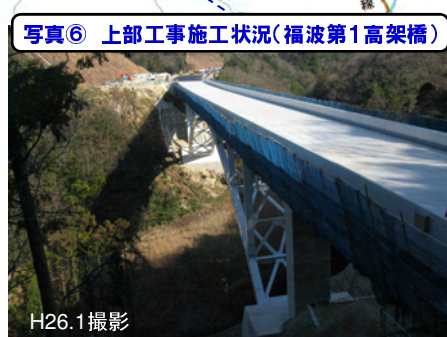
写真② 上部工施工状況(馬路第1高架橋)



写真① 仁摩・石見銀山IC付近



写真⑥ 上部工施工状況(福波第1高架橋)



写真⑤ 舗装工施工状況(福波地区舗装第1工事)



写真④ 湯里IC付近

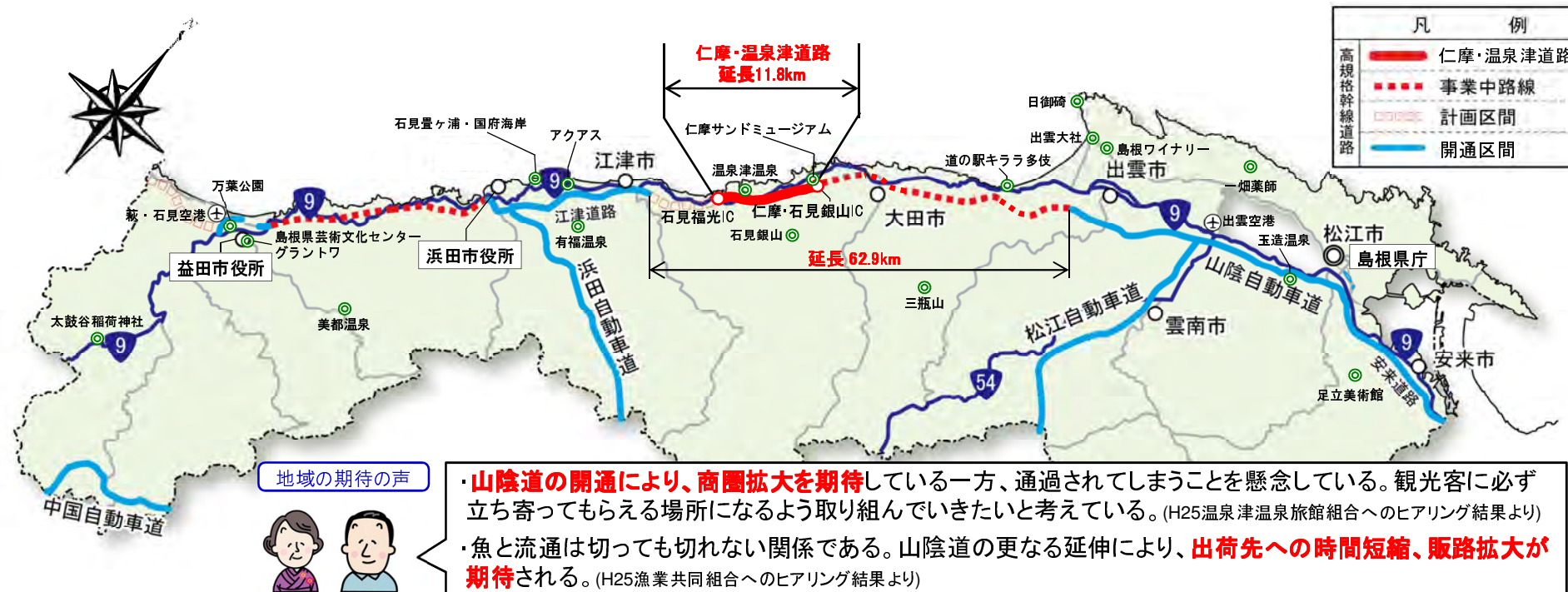


【山陰道】島根県内の山陰道整備による効果

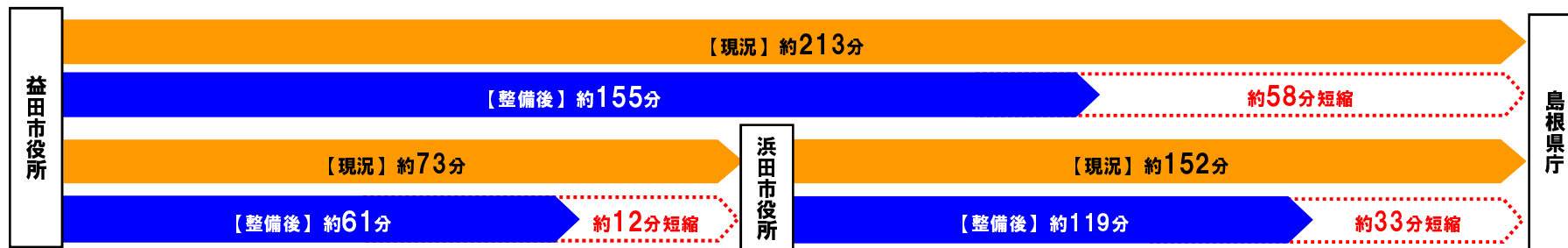
(参考資料)

移動時間が短縮します(拠点都市への連絡性向上)

仁摩・温泉津道路を含む島根県内の山陰道の整備により主要都市間の**所要時間が短縮**され、相互の地域間交流の活発化、人流・物流・産業の活発化、地域経済の活性化が期待されます。



期待される道路の役割(効果)〔移動時間短縮の予測〕



※山陰道が全線整備された場合として算出。山陰道はV=70km/h、その他はH22道路交通センサスの混雑時旅行速度より算出